

運輸・通信

道路

平成23年4月1日現在の道路実延長は、2万4,918kmで前年と比べると、87km(0.3%)増加しています。

内訳をみると、国道1,197km(構成比4.8%)、県道2,696km(同10.8%)、市町道2万1,025km(同84.4%)となっています。

道路の改良率をみると、国道は90.0%、県道68.6%、市町道48.3%となっています。

また、道路の舗装率をみると、国道は97.5%、県道95.7%、市町道77.0%となっています。

図32 道路実延長状況

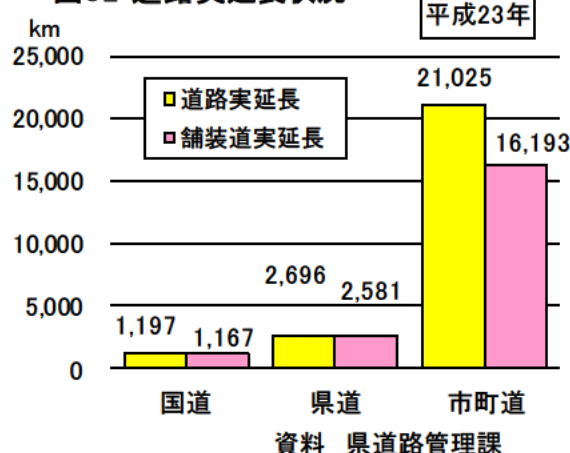
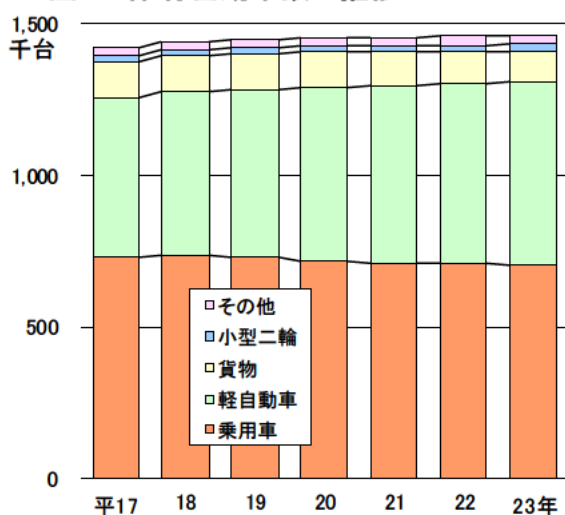


図33 保有自動車数の推移



資料 日本自動車販売協会連合会 三重県支部

自動車

平成23年3月31日現在の自動車保有台数は146万2,885台で、前年に比べ2,512台(0.17%)増加しました。

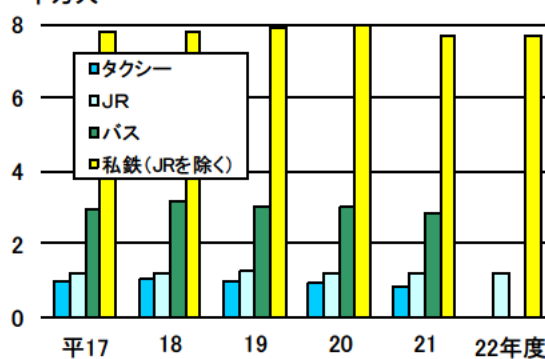
車種別にみると、乗用自動車(普通及び小型)が70万6,020台(構成比48.3%)で最も多く、次いで軽自動車60万2,172台(同41.2%)、貨物自動車10万3,349台(同7.1%)、特種(殊)用途車2万4,563台(同1.7%)などとなっています。

公共交通機関

平成21年度の乗合バス・タクシーの年間利用者数は、乗合バスが2,824万4千人、タクシーが805万人で、前年度と比べると、乗合バスは170万4千人、タクシーも93万7千人減少しています。

平成22年度の私鉄の年間利用者数は、JRが1,186万6,456人、JRを除く私鉄が7,703万9,837人で、前年度に比べると、JRは3万7,476人減少、JRを除く私鉄は20万2,080人増加しています。(私鉄の駅の一部は平成19年中に利用者数のカウント方法が変わっていますので、前後の年の比較には留意が必要です。)

図34 公共交通機関の年間利用者数の推移



資料 国土交通省、中部運輸局、各事業者